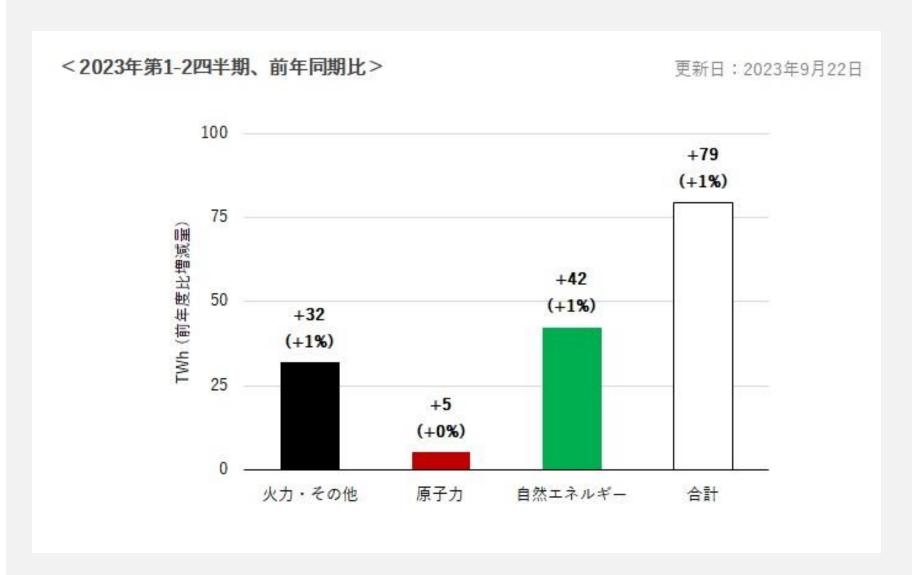


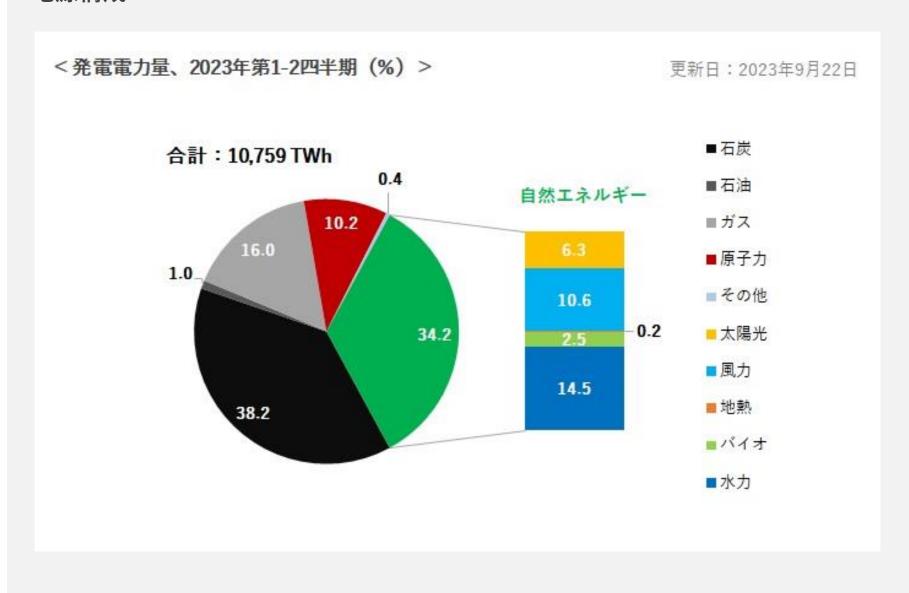


世界全体*

*OECD加盟国(イスラエルを除く)およびアルゼンチン、ブラジル、ブルガリア、中国、クロアチア、キプロス、インド、マルタ、 北マケドニア、ルーマニア、セルビアを含む。合計48カ国で2022年の世界全体の発電電力量の80%を占める。

発電電力量の増減





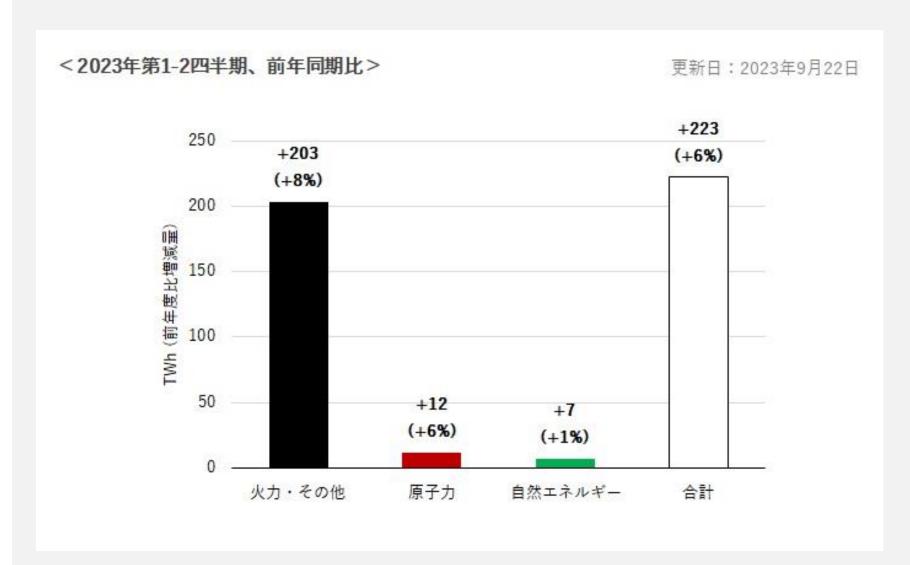


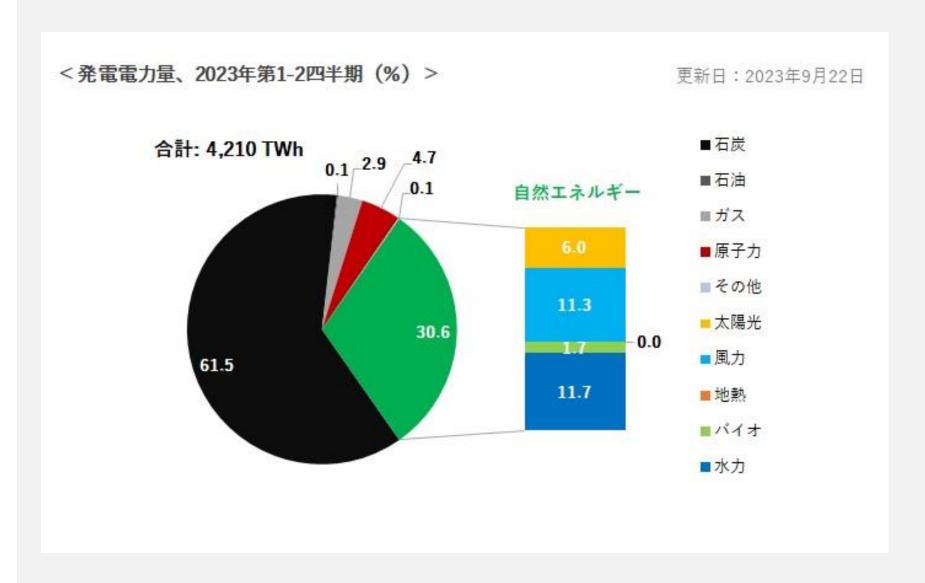


主要国

【中国】

発電電力量の増減





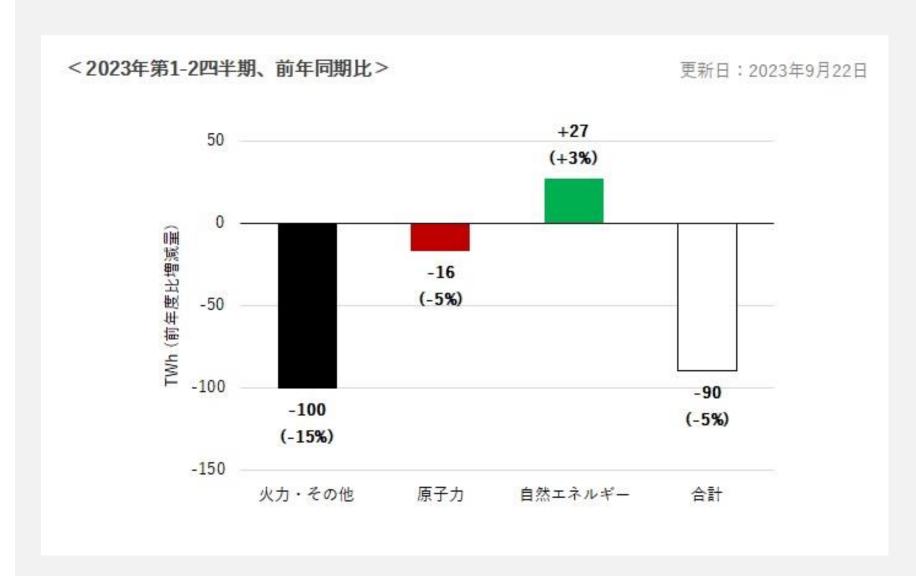


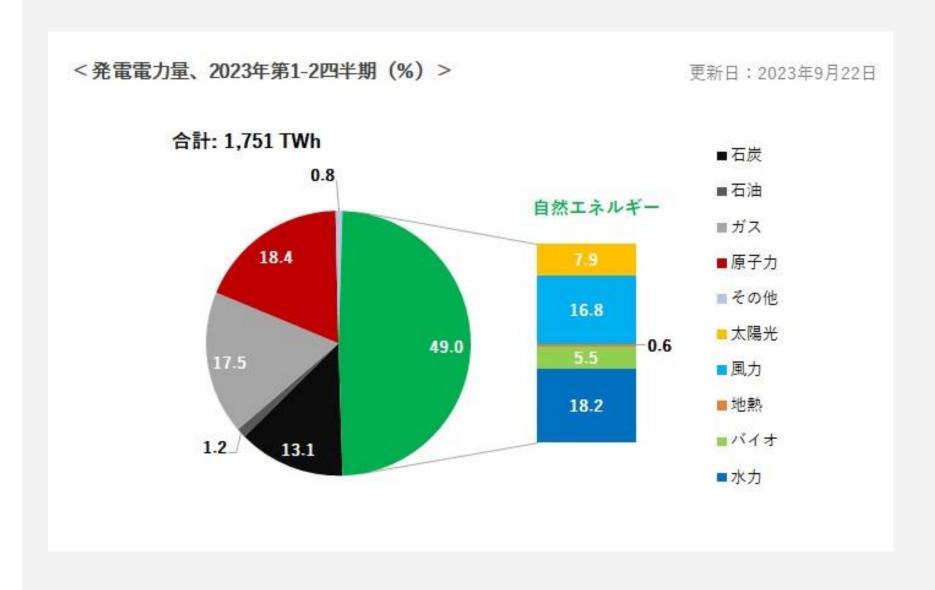


【欧州】

*欧州のOECD加盟およびブルガリア、クロアチア、キプロス、マルタ、北マケドニア、ルーマニア、セルビアを含む。

発電電力量の増減



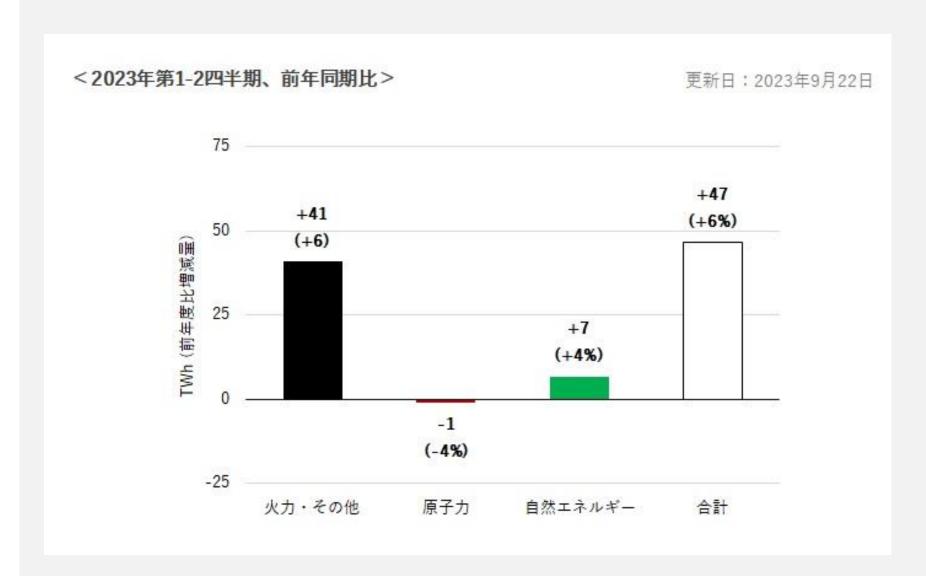






【インド】

発電電力量の増減



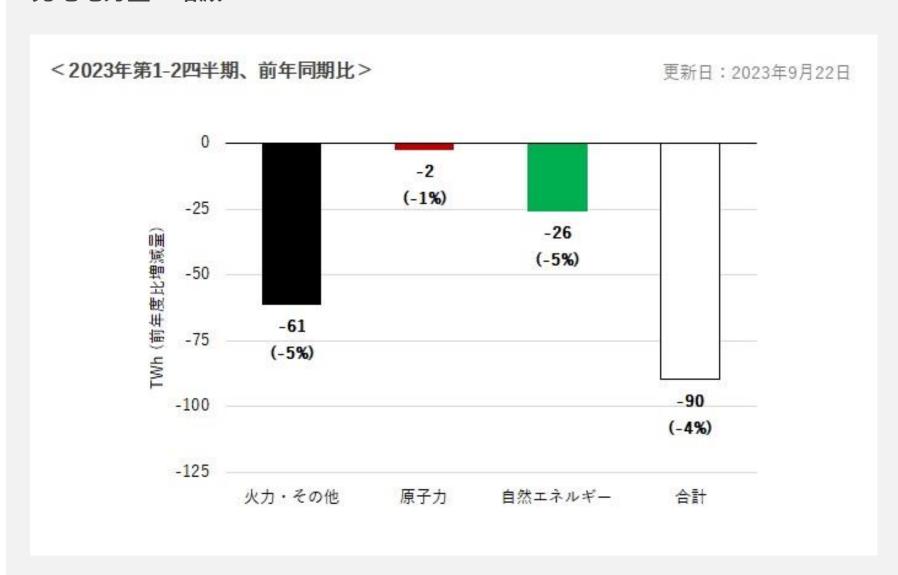




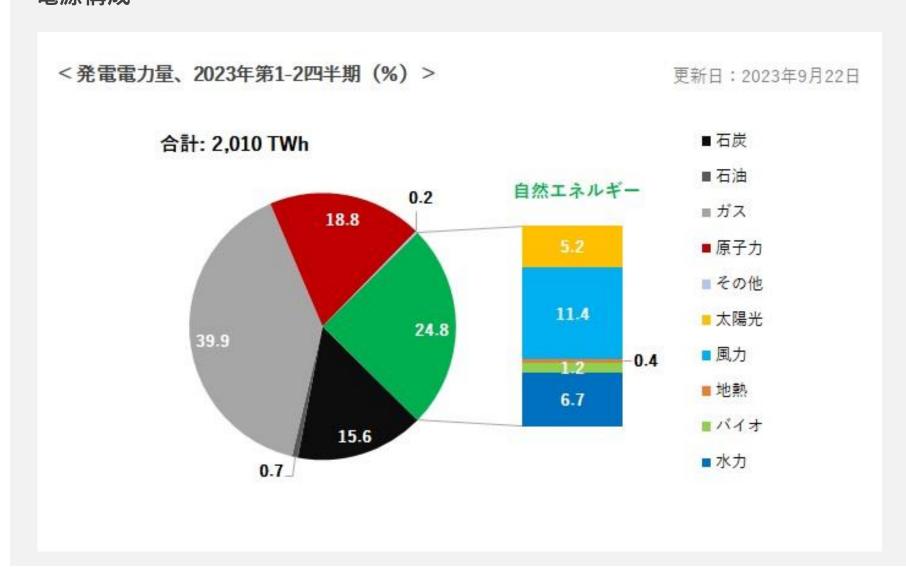


【米国】

発電電力量の増減



電源構成



出典:<u>International Energy Agency, Monthly Electricity Statistics</u> - Data up to June 2023 (September 2023) (2023年9月19日にダウンロード)を基に自然エネルギー財団作成。

- ・「火力」には、石炭、石油、ガスを含む。
- ・「自然エネルギー」には、水力、バイオエネルギー、生物由来の廃棄物、地熱、風力、太陽光、およびその他の自然エネルギー(潮流、波力、海洋など。ただし発電電力量が 極めて小さいため水力に分類)を含む。
- ・「その他」には、生物由来ではない廃棄物、種別を特定できない電源を含む。